

《 戦争と平和を考える 》

【一般】

書名	著者名	請求記号
あの日、広島と長崎で	平和博物館を創る会 // 編	210.7 ア
あの日 上・下	NHK「あの日昭和20年の記憶」 取材班 // 編	210.7 ア1,2
敗戦と戦後のあいだで	五十嵐 恵邦 // 著	210.7 イ
パラオはなぜ「世界一の親日国」なのか	井上 和彦 // 著	210.7 イ
ナガサキ昭和20年夏	ジョージ・ウェラー // 著	210.7 ウ
戦争しない国が好き！	おのだ めりこ // 編著	210.7 オ
黒幕はスターリンだった	落合 道夫 // 著	210.7 オ
特攻なぜ拡大したのか	大島 隆之 // 著	210.7 オ
もうひとつの「永遠の0」	方喰 正彰 // 著	210.7 カ
日中戦争全史 上・下	笠原 十九司 // 著	210.7 カ1,2
黒島の女たち	城戸 久枝 // 著	210.7 キ
検証戦争責任 1, 2	読売新聞戦争責任検証委員会 // 編著	210.7 ケ1,2
炎の記憶	近藤 信行 // 著	210.7 コ
特攻隊員たちへの鎮魂歌（レクイエム）	神坂 次郎 // 著	210.7 コ
戦場からの手紙	三和 三級 // 編著	210.7 サ
サイパンの戦い	近現代史編纂会 // 編	210.7 サ
満州集団自決	新海 均 // 著	210.7 シ
戦地からの最期の手紙	将口 泰浩 // 著	210.7 シ
昭和二十五年最後の戦死者	城内 康伸 // 著	210.7 シ
若い世代に伝えたい私の「戦争」	鈴木 健二 // 著	210.7 ス
図解特攻のすべて	近現代史編纂会 // 編	210.7 ズ
戦後50年		210.7 セ
戦後70年につぼんの記憶	橋本 五郎 // 編	210.7 セ
戦後史の現場検証	植田 康夫 // 編	210.7 セ
「戦争」を語る	立花 隆 // 著	210.7 タ
対日宣伝ピラが語る太平洋戦争	土屋 礼子 // 著	210.7 ツ
原爆を投下するまで日本を降伏させるな	鳥居 民 // 著	210.7 ト
特攻～特別攻撃隊～		210.7 ト
原爆と戦った特攻兵	豊田 正義 // 著	210.7 ト
東京空襲写真集	早乙女 勝元 // 監修	210.7 ト
ドキュメント東京大空襲	NHKスペシャル取材班 // 著	210.7 ド

書名	著者名	請求記号
70年目の証言	週刊朝日編集部//編	210.7 ナ
日本人はなぜ戦争へと向かったのか 戦中編	NHK取材班//編著	210.7 ニ
日本人が知っておくべき「慰安婦」の真実	SAPIO編集部//編	210.7 ニ
日本人はなぜ戦争へと向かったのか 上・下	NHK取材班//編著	210.7 ニ1,2
「終戦日記」を読む	野坂 昭如//著	210.7 ノ
ノーモアヒロシマ・ナガサキ	黒古 一夫//編	210.7 ノ
聯合艦隊司令長官山本五十六	半藤 一利//著	210.7 ハ
日米戦争を策謀したのは誰だ!	林 千勝//著	210.7 ハ
戦争を背負わされて	広岩 近広//著	210.7 ヒ
玉砕の島々	平塚 柁緒//著	210.7 ヒ
「玉砕の島」ペリリユから帰還した父	ゆき恵 ヒアシュ//著	210.7 ヒ
日本空襲の全貌	平塚 柁緒//編著	210.7 ヒ
米軍が記録した日本空襲	平塚 柁緒//編著	210.7 ヒ
ビジュアル人物で読む太平洋戦争	太平洋戦争研究会//著	210.7 ビ
日本人の「戦争観」を問う	保阪 正康//著	210.7 ホ
原爆投下	松本 秀文//著	210.7 マ
日本兵を殺した父	デー ル マハリッジ//著	210.7 マ
日米開戦の正体	孫崎 享//著	210.7 マ
読売新聞号外に見る戦後50年		210.7 ヨ
早稲田の戦没兵士“最後の手紙”	早稲田大学大学史資料センター//編	210.7 ワ
〈図解〉日本人のための昭和史	渡部 昇一//著	210.7 ワ
あの日を忘れない	すみだ郷土文化資料館//監修	213.6 ア
東京大空襲の記録	東京空襲を記録する会//編	213.6 ト
沖縄だれにも書かれなかった戦後史	佐野 眞一//著	219.9 サ
兵隊先生	松本 仁一//著	219.9 マ
琉球・沖縄写真絵画集成 1~5		219.9 リ1~5

【児童】

書名	著者名	請求記号
あんずの木のうで	小手鞠 るい//著	210 コ
日本の戦争と動物たち 1~3	東海林 次男//著	210 ニ 1~3
わたしの沖縄戦 1~3	行田 稔彦//著	219 コ 1~3
ガマ	豊田 正義//著	219 ト
零戦パイロットからの遺言	原田 要//述	289 ハ
六時の鐘が鳴ったとき	井上 夕香//作	913 イ
火の壁をくぐったヤギ	岩崎 京子//文	913 イ
止まったままの時計	今井 福子//作	913 イ
泣くな、東太	熊谷 本郷//作	913 ク
死んでもブレストを	早乙女 勝元//作	913 サ
デイゴの花	桜井 信夫//文	913 サ
猫は生きている	早乙女 勝元//作	913 サ
おかあちゃんごめんね	早乙女 勝元//作	913 サ
パオズになったおひなさま	佐和 みずえ//著	913 サ
ヒロシマのいのちの歌	鈴木 ゆき江//作	913 ス
戦争と平和のものがたり 1~5	西本 鶏介//編	913 セ 1~5
真夏のオリオン	福井 晴敏//文	913 フ
さとうきび畑の唄	遊川 和彦//著	913 ユ
パンプキン!	令丈 ヒロ子//作	913 レ
禎子の千羽鶴	佐々木 雅弘//著	916 サ
ぼくが見た戦争	しまだ ゆきお//文	E2 ア
海をわたった折り鶴	石倉 欣二//作	E2 イ
うわさごと	梅田 俊作//文 絵	E2 ウ
せんそうしない	たにかわ しゅんたろう//ぶん	E2 エ
お母ちゃんお母ちゃーんむかえにきて	奥田 継夫//ぶん	E2 カ
おりづるの旅	うみの しほ//作	E2 カ
よっちゃんのビー玉	児玉 辰春//ぶん	E2 キ
マブニのアンマー	赤座 憲久//文	E2 キ
昭和二十年八さいの日記	佐木 隆三//文	E2 ク
よしこがもえた	たかとう 匡子//作	E2 タ
ぼくのこえがきこえますか	田島 征三//作	E2 タ
ヒロシマのピアノ	指田 和子//文	E2 ツ
わたしの「やめて」	自由と平和のための京大有志の会声 明書〈こども語訳〉//文	E2 ツ

書名	著者名	請求記号
はだしのゲン	中沢 啓治//著	E2 ナ
ヒロシマのいのちの水	指田 和//文	E2 ノ
だれのこどももころさせない	西郷 南海子//文	E2 ハ
へいわってすてきだね	安里 有生//詩	E2 ハ
8月6日のこと	中川 ひろたか//文	E2 ハ
えんぴつびな	長崎 源之助//作	E2 ハ
アンネ・フランク	ジョゼフィーヌ・プール//文	E2 バ
キンコンカンせんそう	ジャンニ・ロダーリ//作	E2 ペ
やめて!	デイビッド・マクフェイル//作・絵	E2 マ
海をわたったヒロシマの人形	指田 和//文	E2 マ
おきなわ 島のこえ	丸木 俊//文・絵	E2 マ
はこちゃんのおひなさま	丸田 かね子//文	E2 マ
ぞうれっしゃがやってきた	小出 隆司//作	E2 ミ
さくらとモモ	神津 良子//文	E2 モ
へいわとせんそう	たにかわ しゅんたろう//ぶん	E3 ノ